令和２年度　第２回千葉市中央区公民館運営審議会議事録

１　日　　時　令和３年３月１５日（月）午後２時００分～午後３時４６分

２　場　　所　千葉市松ケ丘公民館　２階 講堂

３　出　席　者（委　員）

伊藤正美委員、飯島正幸委員、甘利新造委員、内山俊雄委員、大内公子委員、
大野芳江委員、尾後貫智委員、鎮守哲郎委員、都築桂子委員、久松とみ子委員、
桝田博司委員、吉川清美委員、

（事務局）

生涯学習振興課：土肥課長補佐、柴崎主査、寺村主任主事

教育振興財団　：小林松ケ丘公民館長、平山生浜公民館長、平野新宿公民館長
髙橋宮崎公民館長、松本葛城公民館長、大井末広公民館長
布施椿森公民館長、藤沢川戸公民館長、高見星久喜公民館長、
川口松ケ丘公民館副館長、林主事

４　議　　題

（１）報告事項

ア　令和２年度千葉市中央区公民館利用状況（令和３年１月末現在）について

イ　令和２年度千葉市中央区公民館事業報告（令和３年１月末現在）について

（２）協議事項

ア　令和３年度千葉市中央区公民館事業計画（案）について

（３）その他

５　議事の概要

（１）委員長等の選任

委員の互選により、伊藤委員が委員長に選任され、飯島委員が副委員長に選出された。

（２）令和２年度千葉市中央区公民館利用状況（令和３年１月末現在）について

各公民館の利用人数、利用回数、前年との比較について報告した。

また、生浜公民館図書室の利用状況など報告し、了承された。

（３）令和２年度千葉市公民館事業報告（令和３年１月末現在）について

各公民館の主催事業及び中央区事業の実施内容、受講状況等説明し、異議なく了承された。

（４）令和３年度千葉市中央区公民館事業計画（案）について

各公民館の主催事業及び中央区事業の実施内容を説明し、異議なく了承された。

（５）その他

特になし

６　会議経過

・開会

・千葉市公民館管理規則第 16 条第 1 項により、12 名の出席により成立

・千葉市情報公開条例第 25 条に基づき傍聴可能（傍聴者なし）

・生涯学習振興課課長補佐挨拶

・運営審議会委員長挨拶

・運営審議会副委員長挨拶

・委員長が議長を務める。

伊藤委員長　議題の審議に入り、議事（１）報告事項ア、令和２年度千葉市中央区公民館利用状況等について事務局から説明を求める。

松ケ丘館長　議事（１）ア、令和２度千葉市中央区公民館利用状況について、会議資料に沿って全般的な利用状況、利用回数及び利用者数について説明する。また、生浜公民館図書室の貸出し状況等について説明する。

伊藤委員長　質問、意見を求める。

特になし。

伊藤委員長　報告事項イ、令和２年度千葉市中央区公民館事業報告について事務局に説明を求める。

各公民館長　松ケ丘公民館から、生浜、新宿、宮崎、葛城、末広、椿森、川戸、星久喜と順次説明する。

伊藤委員長　質問、意見を求める。

大野委員　応募率を見ているが、コロナ禍にも関わらず高率な数字が上がっているのは、公民館に足を運ぶ方はどのような方が多いのか。

例えば、年代や、いつも公民館でやっている方なのか、傾向を伺いたい。

松ケ丘館長　松ケ丘公民館では、歴史講座等人気講座があり、受講者については他館の同様な歴史講座を受講されている方もいる。一方で公民館としては、新しい受講者を対象に講座の募集を考えているが、受講者について、こちらから選択することは困難である。一部の方だけにアプローチするのではなく、多くの人々を対象に募集を考えており、新規受講者を掘り起こしたいが受講者はこちらでは選択できないため、募集方法について模索しており、広報については、市政だよりに掲載し広く募集したり、地域の方に特化して募集したりと使いわけることを考えている。

桝田委員　非常に厳しい状況の中で、公民館の中で講座等を実施された事業について評価したい。公民館全体的では、コロナにより事業は減少しているが、非常に評価できることだと思う。また、昔から実施している人気講座についても今も継続的に実施し、引き続きこれからも実施していただきたい。

伊藤委員長　コロナ禍の中により、公民館事業についてはここまで実施したことは、非常に評

価できる。

休　　憩

伊藤委員長　　協議事項　ア　令和３年度千葉市中央区公民館事業計画（案）について、松ケ丘公民館から順に説明を求める。

各公民館長　　松ケ丘公民館から、生浜、新宿、宮崎、葛城、末広、椿森、川戸、星久喜と順次説明する。

伊藤委員長　　質問、意見を求める。

桝田委員　　公民館事業で、少年教育事業が増えてきたことは、非常に良いことだと思う。

青少年は、公民館の存在の意義、ありがたさや楽しさを知ってほしい。これからも少年教育に力を入れて、高齢者の人気講座については、歴史講座、終活講座等について継続し実施してほしい。

新しい取組みとして、新宿公民館で実施する美術のオンライン講座についても、是非実施してほしい。その他、世界遺産講座等も取り入れ、講師の選定については、生涯学習センターと連携し社会教育施設として幅広い講師の選定を心掛けていただきたい。

生涯学習振興課補佐　　いま頂いた貴重なご意見については、公民館と協議し検討して参ります。

都築委員　　各館長さんがコロナ禍の中、工夫されて次年度事業を計画したのがわかりました。１つ生涯学習振興課へ提案させていただきたい。

教育振興財団で出されている情報誌については、今日自宅に回覧板として回ってきましたが、回覧板で回ってきても一覧になっている感じであまり見ないと私は思います。

市政だよりで公民館特集など掲載し、コロナ禍の中公民館がどうやって運営しているのか。公民館では今どんな講座を主催しているのか、自習室はどうなっているのか等、公民館の役割、避難所であること、公民館が広く開かれた場所であることを多くの市民に伝えてアピールをしてはどうか。

大野委員　　公民館に対して、アピール不足だと思ってます。

公民館の存在でどんなことが出来るのか。どんなことをやっているのか。市民の方が幅広く認識しているか。

公民館のＰＲが不足していると思います。

どこの公民館も利用者が高齢化、利用者の減少などが問題になっていると思うが、団塊の世代が 75 歳の後期高齢者入りするのが 2024 年ですが、今まで外を向いていた方たちを、地域に目を向けていただき、活動するための宣伝は必要だと思います。

可能かはわかりませんが、先ほどの市政だよりのお話は、1 つの方法として掲載したら良いと思います。

生涯学習振興課補佐　　皆様にいただいたご意見を参考にしながら、他にも方法はあると思いますが、さまざまな手段を使いながら形よく公民館の役割を、また、災害時には避難所として

身近にあることをお伝えできるよう体制づくりを強化します。

貴重なご意見、ありがとうございました。

伊藤委員長　　以上で審議会を終了します。

問い合わせ先
千葉市教育委員会生涯学習振興課
℡　043-245-5954